



PwC Japan有限責任監査法人

保険会社向けアドバイザリー(JCPA・USCPA)【FS INS IAG】

保険会社向けアドバイザリー(JCPA/USCPA)【FS INS IAG】:

Open/Closed Open

セクションを非表示 - DetailsDetails

Specific Information (External):

【チーム紹介】

PwC Japan有限責任監査法人 保険アドバイザリーグループ (IAG) は、保険会社を主なクライアントとして、幅広いアドバイザリーサービスを提供しています。近年、国際的な保険会計基準の改正や金融規制の変化、保険会社のクロスボーダー案件の増加に伴い、IAGの業務領域は拡大しています。最近では、国際会計基準などの各種会計基準への対応支援、内部統制高度化支援に加えて、事業リスクを積極的に取る保険会社に対して、買収後統合業務、ガバナンス高度化支援業務等の業務を提供する機会に恵まれ、2012年7月のグループ発足以降、売上・人員ともに大きく増加しています。このように多様化する保険会社のアジェンダに対応するために、会計士のみならず、保険業務実務の経験やプロジェクト管理経験といった会計以外のスキルを持ったメンバーを構成しています。一方、拡大するIAGの業務領域に対応するために、様々な領域の経験を有するメンバーの加入が急務だと考えています。

【監査法人としてアドバイザリーサービスを提供する目的】

監査法人のアドバイザリーサービスが、一般的なコンサルティング会社と違うところは、同じ業界の様々な会社に対する監査サービス等を通じて得ることのできる、業務プロセスの深い理解に基づくアドバイザリーサービスが提供できることです。また、監査法人は、公認会計士法等により業務内容や提供する業務の品質管理が厳しくコントロールされます。自己流ではなく、このような作法に基づく、品質の高いサービス提供プロセスを経験することは、コンサルタントとしての誠実性および柔軟性を滋養する面があります。

【保険アドバイザリーの可能性】

保険会社は、社会生活に内在するリスクを金銭に置き換え、引き受けることを生業としています。現在、グローバル化や様々な領域での自動化、人々の長寿化等、企業・個人が直面するリスクが変化する中で、保険業界は積極的に事業リスクを取りに動いており、金融の中でも未だ成長段階にあると言えます。私たちは、IAGという器の

中でこのような保険業界に対してサービスを提供していますが、その知識・経験は、業種を超えて活用できる可能性を感じています。変化が起きている成長分野で経験を積みたい方や、特定分野の知識を習得して強みを持ちたいと実感されている方は、是非応募をご検討ください。

【主な業務内容】

■会計・財務関連業務

IFRS導入のための各種支援

- ・IFRS導入にかかるプロジェクトマネジメント、IFRS導入の影響度分析、会計方針の策定、財務報告プロセス及び内部統制の構築、システム開発等に関する支援
- ・IFRSに基づく財務報告の作成支援

日本企業の海外展開における会計財務面での支援

- ・海外展開時における各種サポート（買収スキームに応じた会計処理の検討、デューデリジェンス、パーチェス・プライス・アロケーション支援など）
- ・海外現地法人のJSOX対応支援

通常経理業務支援

- ・通常決算のサポート（決算業務支援、決算プロセスの構築支援など）
- ・複雑な会計領域に関する個別会計処理、会計方針の策定等に関するアドバイス
- ・新会計基準対応支援

■M&Aの実行時及び実行後の経営統合、並びに海外現法のガバナンス及びコンプライアンス体制構築支援

- ・買収に伴う各種認可申請書の作成支援
- ・M&A実行後のPMI支援・海外展開後のグローバル経営体制の整備（チェック&バランス、機能補填）
- ・海外会社の子会社化に伴う各国法規制遵守のためのコンプライアンス態勢構築支援

■ガバナンス関連業務

- ・海外保険会社の現地法人化に伴うガバナンス体制の構築支援
- ・保険会社又は支店の設立に関する支援
- ・内部監査や監査役機能の強化を踏まえた、これらの機能の高度化
- ・内部統制評価プログラム高度化支援

■リスク関連業務

- ・国際資本規制（ICS）や経済価値ソルベンシーへの対応支援（プロジェクトマネジメント、影響度分析、社内規定類の整備、業務手続プロセスの構築、システム開発等に関する支援）の構築、システム開発等に関する支援）：

Work Location(External) 東京

セクションを非表示 - Application conditionApplication condition

Core Requirements(External):

【必要となるスキル・経験】

以下のいずれかのご経験をお持ちの方

- ・日本公認会計士、日本会計士試験全科目合格者、USCPA等の会計資格保持者（または、科目合格者）
- ・監査法人やコンサルティングファームでのアドバイザリー業務経験を有する方
- ・事業会社での経理業務又は保険会社で決算関係の数理業務を経験されている方

【あれば望ましいスキル・経験】

- ・監査法人やコンサルティングファームでの監査経験・アドバイザリー業務経験を有する方で保険会社のご経験をお持ちの方
- ・監査業務やコンサルティング業務及びその他特定の業務にて、プロジェクトマネージャー、チームマネージャー、インチャージ等のプロジェクトをリードする経験を有する方
- ・TOEIC700点以上かつビジネス上で英語によるコミュニケーションに支障がない方

Treatment:

セクションを非表示 - RemarksRemarks

ターゲット：JまたはUSCPA

監査経験（金融機関）がある方がベスト

若手（30代前半まで）であれば、未経験者も可

